



石占

KINUTA

廣田 幸稔

Hirota Yukitoshi

ごあんない

藤岡 道子

狂言

筑紫奥

野村 万蔵

面／曲見(伝 大和作) 装束／金雲秋草色無唐織 露芝着附 金剛家蔵

第四回廣田鑑賞会能

平成17年5月8日(日) 午後1時30分始曲

会場 金剛能楽堂 TEL.075-441-7222
京都市上京区烏丸通一条下ル龍前町590-1

◆主催/廣田鑑賞会 ◆指導/宗家 金剛永謹 ◆後援/金剛会・京都新聞社・京都市 【一般】8,000円【学生】3,000円



第四回廣田鑑賞会能

ご挨拶

時下 みなさまにはご清祥にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。
 「廣田鑑賞会」も回を重ねるうちに、能楽師として芸の深みや面白さがわかるようになって参りました。これもひとえに、鑑賞会に足を運んで下さるみなさまの御蔭と深謝いたしております。今回演じる「砧」も秋の曲ではありますが、中伝という大曲でもあり、少しでも多くの口伝を師から学んでおきたいと選曲いたしました。

ワキには宝生欣哉氏、狂言は今春九世を襲名された野村万蔵氏をそれぞれ東京から招き、「砧」の舞台となる九州にちなんで狂言「筑紫奥」を演じて頂きます。解説は、歌人でもある聖母女学院短期大学教授・藤岡道子氏にお願いいたしました。

「砧」はツレの出方やシテの型などに各流で微妙に演出が違う曲です。また金剛流では、作り物の砧に金銀の箔を施した槌を使い、舞台上に優雅な赴きを添えます。みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

廣田 幸 稔

◆ 番組

◎午後一時三十分始曲

狂言 筑紫奥

シテ 野村万蔵

シテ 野村扇丞
小アド 小笠原匡

後見 中本義幸

ごあんない 聖母女学院短期大学教授

藤岡道子

一休憩 一二十分

ツレ 豊嶋晃嗣

シテ 廣田幸稔

能 砧

ワキ 宝生欣哉

太鼓 河村 大

小鼓 吉阪 一郎

笛 井上 敬介

後見

廣田泰三
金剛永謙

地謡

島崎暢久
今井克隆
豊嶋幸洋
宇高竜成

種田道一
今井清隆
松野恭憲
宇高通成

◎午後四時過ぎ終了予定
都合により内容が一部変更する場合がございます。

狂言「筑紫奥」つくしのおく

筑紫のお百姓と丹波のお百姓が年貢を納めに都に上る道中で道連れになる。筑紫の者は錦襦袢子や緞金唐絵、豹や虎の皮などの珍しい唐物、また、丹波の者は柘榴や梨や栗など丹波の産物を無事に納めると、上頭(領主)は機嫌をよくして二人に万雑公事(諸税)を免除するという。二人は思わず大声で喜びあい、その声があまりに大きかったので、今度はそれぞれの田一反につき二声ずつ笑えと命じられ、筑紫のお百姓は一反半、丹波は二反分笑う。この笑い方が二工夫。さらに領主のお流れを頂いてよい気分になった二人は、取り次ぎの奏者も笑わせて三人めでたく笑いおさめる。

物語は単純だが、単に年貢を納めることに限らず、労働と収穫の誇りと喜びが感じられる祝言の脇狂言。

能「砧」きぬた

九州芦屋(福岡県遠賀郡芦屋町)に住む何某は、自訴のために都に上がったまま心ならずも三年が過ぎていた。故郷に残した妻が気になり、この年の暮には必ず帰ると侍女・夕霧に言付けて故郷に向わせた。夫を想いつつも心変わり疑っていた妻は、夫の側にいた年若い夕霧に恨み言をいながらも帰郷の報せに喜び、暮る恋慕を砧を打って慰める。砧の音、夜風のざわめき、虫の声と続く謡は二曲の聞かせどころ。

ところが、妻の願い空しく、夫からは今年も帰れないとの報せが届く。まさかと思いつつも耐えていた彼女の気持ちは途切れ、妻はそのまま病に伏して不帰の人となる。(中入り) 急いで帰郷した夫だったが、悔いても妻は生き返らない。せめて梓弓で妻の霊をことよせると、彼女は夫への恋情と恨みを残して死んだ為に、砧の音も松風の声も聞えぬ地獄に落ち、亡者が苛まれる声だけを聞いて苦しんでいるという。やがて法華経の読誦の力により成仏していくのであった。

面／前シテ・曲見 後シテ・瘦女



廣田 幸 稔 (ひろた ゆきとし)

金剛流シテ方先代および当代宗家・金剛永謙と父隆一に師事
重要無形文化財保持
京都市芸術新人賞 金剛会常務理事

※当日本番組あります。

〈次回公演予定〉

「廣田鑑賞会」では年二回の演能を予定しております。 年会費15,000円
 第5回 廣田鑑賞会能 平成17年10月2日(日) 午後1時30分始曲 能「葛城 神楽」廣田幸稔 他
 第6回 廣田鑑賞会能 平成18年5月14日(日) 午後1時30分始曲 能「藤戸」廣田幸稔 他

名張薪能 平成17年8月26日(金) 午後6時半 能「赤目瀧」廣田泰能 他

FAXにても、ご予約を承ります。 廣田鑑賞会 075-722-9123までご送信ください。 切符は当日受付にて、お引渡しとなります。

《第4回 廣田鑑賞会能 申し込み》

■お名前

■お電話・FAX

■ご住所

■一般券(8,000円) 枚 ■学生券(3,000円) 枚

チケット取扱所

●ローソンチケット(Lコード 52680) ●金剛能楽堂075-441-7222 ●京都新聞社文化センター ●檜書店 ●京都会館プレイガイド 075-771-6056 ●廣田鑑賞会 075-722-9123